

WAVE!

Shingo Amamiya Narita City Report

Vol,25 2013.7

成田市議会議員

雨宮しんご



Twitter @shingo_amamiya

facebook SHINGO AMAMIYA

雨宮しんご

検索

しんごがゆく

第三弾

かわいい赤ちゃん！
ご出産、本当におめでとうございます！

しんごさんありがとう！

でも、不妊症と戦って4年間、長くて辛い戦いだったけど、この笑顔が見れたと思うと頑張ってた良かったわ。

4年間も！？
大変だったわね...

ところでしんごさん、不妊治療の現状はどうなってるの？

平均的な不妊確率は20%〜30%といわれていますので、2年以上子供もができないと不妊症とされています。
また、傾向としては増加の方向であり、夫婦10%、200万人以上とされています。

そんなに？

どうしてそんなに増えたの？

女性の結婚年齢の上昇と高齢出産など、理由はさまざまです。

その不妊のための治療は、高額だと聞くけど、保険が効くんでしょう？

それがそんなこともないのよ！

え〜！

実はそうなんです。厚生労働省の調べによると医療費が適用されない高度不妊治療にあっては、一回当たり体外受精が約30万円、顕微受精が約40万円程度と高額な医療費が必要とされています。さらに調査結果によると通院をはじめからの治療費総額は平均して100万〜200万円と高額だけでなく、治療のため仕事に支障が出るなど、仕事との両立に悩む人が多いんです。

少子化対策の一環として、国はもつと助成しているのかしら？

国の制度を活用する形で千葉県でも治療内容によって7万5千円〜15万円の助成がありますが、決して十分とは言えない状況なんです。

不妊に悩む夫婦の精神的負担と経済的な負担の軽減を図る意味からも、県の事業に上乗せする形で市独自の助成事業を速やかに行うことと、不育症治療助成事業を今こそ創設すべきです！



市長が議員時代にも持たれていた政策課題であったこともあり、私の提言を真摯に受け止めていただき、前向きな答弁を頂くことができました！制度設計に向けて積極的な議論が行われ、不妊治療に関する成田市独自の助成事業が速やかに結実するようより一層努力して参ります！



学生インターン・ボランティア募集中！
雨宮しんご

雨宮真吾事務所
事務所：〒286-0018 成田市吾妻 3-48-28
tel :0476-27-5918 / fax :0476-27-1051
info@ama-shin.net
www.ama-shin.net

- 1978年10月31日生まれ(34歳)
- 平成19年 過去最多得票(2651票)で初当選
- 平成23年 過去最多得票(4079票)で2期目当選
- 教育民生常任委員会 副委員長
- 空港対策特別委員会
- 議会運営委員会
- 印旛利根川水防事務組合
- 日本サーフィン連盟公認インストラクター

出前市政報告会を開催しています！

雨宮しんごは、お一人にでも多く市政の現状・問題点をお伝えるため、ご要望に応じて出前市政報告会を開催しています。メールかFAXにてお申込み(2人以上)頂ければ、日程を調節の上、成田市内どこへでも伺います。ざっくばらんな意見交換の場としても活用ください！

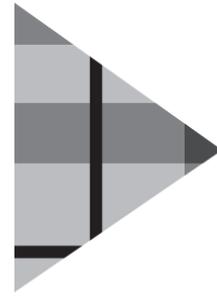
FAX 0476-27-1051

納税でポイントを貯めることができれば・・・

クレジットカードによる税金の納付できるようにすべき！

実現へ!

平成18年6月に地方自治法が改正され、**クレジットカードによる納税が法的に可能**となりました。クレジットカードによる納付は、インターネットや電話により、自宅にいなから24時間決済が可能である他、リボ払い、ボーナス払いなど支払方法のバリエーションも豊富です。また、**クレジットカードの利用によるポイントの獲得ができる**など、市民側のメリットが大きいと言えます。一方、市においても納税者に対する利便性の向上の実現、収納率、期限内収納率の向上が期待されるなどのメリットが大きいと考え導入を提案しました。



納税者の更なる利便性の向上と納付機会の拡大による税収確保を図るため、導入に向けた検討がはじまることになりました！！

卒業生の25%が部活理由で学区外へ！ 地域コミュニティはどうか？

中学校部活動の開設や廃部について検討する場合は小学校のニーズを把握すべき！

成田市では生徒児童が望む部活動が学区内の中学校にない場合、希望する部活動がある最寄の中学校への進学を認めています。ですが、一部の地域では年々この制度の活用が増えており、多いところでは**卒業生の25%が部活動により学区外に進学してしまう事態が発生**しました。これほどの割合の生徒が定められた学区通りに進学しない（できない）のは異常事態と言えます。

そこで、部活動の廃部や新設のタイミングを十分に検討すること。そして、新入生となる**6年生への意向調査を十分に行ったうえで、新入生や在校生の要望にかなう部活動の整備を行う**ことで、学区としてのコミュニティ形成に努めるべきであると提案しました。

実現へ!



各中学校において部活動の存続や開設を検討する際には、小学校と連携して子どものニーズを把握、小学生への意向調査が実施されることになりました！！

成田青年会議所主催パネルディスカッション オンリーワンから目指すナンバーワン

～選ばれる空港になるために必要なことは～に、お声掛けをいただきパネラーとして参加しました。

標記のP・Dは6月17日にビューホテルにて行われ、ご一緒させていただいたパネラーは、藤田成田副市長をはじめ成田国際空港会社の椎名経営計画部長、日本航空成田空港支店の竹内副支店長、エアアジア・ジャパンの小田切代表取締役、成田青年会議所諸岡理事長の各氏でした。



今回は青年会議所をはじめ、商工会議所、観光協会、空対協、国際交流協会、ロータリークラブ、ライオンズクラブといった皆さま方にご参加をいただいています。カーフェューの弾力的運用の評価をはじめ、ノンストップゲート化、そしてこれからの成田空港の展望、と三点について、わたくし自身の考えや想いを精一杯、視聴頂いたみなさまにお伝えさせていただきました。

これからも多くの皆さんと展望や問題点を共有し、成田国際空港のより一層の飛躍のために微力ではありますが精一杯寄与していく所存でございます。

No.1